

2026年4月17日

## 当社グループシステムに対する不正アクセスの発生について（第2報）

岩谷産業株式会社（本社：大阪・東京、社長：間島寛、資本金：350億円）は、2026年3月16日付「当社グループシステムに対する不正アクセスの発生について」に関しまして、その後の調査により判明した事実および今後の対応について、以下の通りお知らせいたします。関係者の皆さまにご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、改めて深くお詫び申し上げます。

### 1. 概要

第三者による不正アクセスにより、当社のお取引先様に関する情報（グループ会社のお取引様に関する情報は含まれません）と、当社およびグループ会社社員の個人情報が入り不正に取得されていた恐れがあることを確認しましたが、その情報が開示および悪用された事実は現時点で確認されておりません。

また、当社の基幹システムや電子メールシステムを含む業務インフラ全体において、事業運営に支障をきたすような重大な影響も確認されておりません。

### 2. 調査の結果と対策

今回の原因は、一部の通信機器からの不正アクセスであると特定されており、特定された機器を停止するとともに、専門機関の支援のもと、外部からのアクセス制限の強化、不正監視システムの警告範囲の拡大、拠点間の通信制限 厳格化等、必要な対策は実施済みであり、新たな侵入は確認されておりません。

### 3. 今後の対応

今回の不正アクセスを重く受け止め、今後想定される新たな手法による攻撃に備えるとともに、引き続き専門機関の支援を受けながら、情報セキュリティ対策の更なる強化に取り組んでまいります。

関係者の皆さまにご心配をおかけしておりますこと、重ねて深くお詫び申し上げます。